

新樹

新樹会

郵正 一忠 田町1-581-5641
次浦 永志 大和銀行衆議院支店
未吹田 区北 2,400円
行人 千代 大和銀行衆議院支店
入部 7料 込号 187009
榮編 京一 銀行 番 東京7-66200
東4 購行 票 郵便 49
口 郵 昭

育成課題 法令整備

具体的な提言の新鮮さ

日本学術振興会理事長
元文部事務次官 木田 宏

今回の同時選挙においては、自らの解決すべき内的課題を、前回の総選挙ほど教育問題が大採り上げるだけでも、教限り無きな關心事になっているように、その対応には莫大の努力が要する。臨時教育審議会の第二次答申が発表され、教育問題の議論に先が見えよむたから、生活と切り離すことのできない

て学ぶ本人とともに、周囲の人々を整理し、改正すべき所を具体的に提言している。すなわち、親にたいしては父親、母親としての責任を具体的に示し、教師に対しては、中小学校の教員、高校の教師、校長にたいしては、今日の教育が、法令から始まるものとは考えないが、法令もまた教育に大きな影響を及ぼす大きな要因であるから、教育環境の整備にあたり、法令の整備も重要な注目を要する。その意味で本書は、青少年育成研究の向かう世界の姿を、人口、食糧、資源、科学技術の行方、軍備の増大をめぐり、国際関係の諸問題にわたって考察し、わが国の抱える困難な諸問題を展望する。そこには述べられている色々な指摘は、決して事新しいものではないが、それぞれの領域において、これまでも数多く言われてきたことである。しかし、教育問題を考えるとき、そのような幅広い隣人から何を学ぶのか、視教視点が必要であることを訴えよう。指導者、友人、書物、作品、うとして、本書の呼び掛けは、貴重であり、注目すべきである。

かつて、教育と言ふは学校の教育学習の全体からみれば、その一部分でしかない。今日でも、その一部分でしかない。そして、学校教育とは学校教育のことを考え、学校教育には、その大きな教育全るべきは少なくない。現に今回、体と切り離して取り扱うことのない教育改革論議も、学校教育にできないところが少なくない。対する人々の不満、学校で多発し、また、後者からの影響を受ける様々な事件、教師に対する不信が重なって、政治的な課題となつたもので、青少年教育や、学校教育の改革、改善を考えたとき、一般に受け取るに当たっては、教育全体への視点を持たなければならぬ。

最後に本書は、教育基本法、社会教育法を始めとする法制の整備は、いまだに青少年育成研究会が教育基本法の改正に探入していること、誰がどのようにしようとするか、これらの提言は新鮮なものを感じさせるの課題であると思ふのである。

書評

教育もひとつの視点

たしかに、学校教育は今日の社会生活を通じて、極めて大きな領域を占めているから、それが学校教育改革になりやすいことである。しかし、往々にして、教育改革は、何に備えなければならないかを知なければならない。さしたるべき今日の青少年の育成に、環境の感化力の大きさを、配慮すべき課題や重点を思はなければならない。そして、配慮すべき課題や重点を思はなければならない。そして、配慮すべき課題や重点を思はなければならない。

に付して、不平等な事件の発生を、批判的に検討する。そして、配慮すべき課題や重点を思はなければならない。